

町長メッセージ 「町民の皆様へ」
～安心・安全のまちづくりを目指して～



湯浅町長 山岡 昌善

湯浅の歴史的な町並みが、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されてから10年が経過しました。その間、建物の修理修景はもちろんのこと伝建地区内に住む住民の方々を中心に、歴史を活かしたまちづくりが進められてまいりました。

そのような中、今までの歩みを振り返り、これからの町並みの姿を考えるため、今月18日に記念式典を開催する運びとなりました。この式典の中では、功労者表彰をはじめ、町の成り立ちについての基調講演やリレートークなどを予定していますので、ぜひご来場いただければと思います。

また、現在、旧庁舎跡地の有効活用を図るため、大勢の方々が集うことのできる広場整備のほか、国の交付金を活用し、観光客受入のためのハード整備に取り組んでいます。

このように、これまでの歩みを振り返る機会を確保するとともに賑わいづくりにつながる未来への投資を進めることで、一歩一歩着実にまちづくりを進めてまいりたいと思います。

さて、話は変わりますが、今月20日に、東京のよみうり大手町ホールにおいて、「醤油発祥の地湯浅」を広く発信するためのシンポジウムを開催することとなりました。

醤油醸造で栄えた伝統的な町並みや昔ながらの製法を続ける人々の営みは、国内外に誇れるものであり、もっと多くの方々に知っていただきたいと考えています。

このシンポジウムや全国各地から好評を得ているふるさと納税、防災対策などこれからの町政について、今月14日18時からテレビ和歌山で放送される「5チャンネル」に私が出演し、お話しますので、ご覧いただければと思います。

これからますます寒さが厳しくなっています。体調管理には十分気をつけていただき、よい年をお迎えください。

重要伝統的建造物群保存地区選定10周年記念

「醸造の香りに生きる町

湯浅の町並み10年の歩みと、これから」

▼お問い合わせ 産業観光課 伝建推進室（17番窓口） ☎64・1128

平成18年12月19日、醤油醸造

業発展の歴史を今に伝える湯浅の伝統的な町並みが、和歌山県で初めて国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されてから、10年の節目を迎えます。それを記念して、町並み保存に係わってきた様々な人々が、それぞれの立場で振り返り、これからのまちづくりを考える式典を開催します。地区内外を問わず、多くの方々に改めて湯浅町湯浅伝統的建造物群保存地区を知ってもらい、また一緒にこれからの町並みの姿を考えていきましょう。ぜひ、ご参加ください。

◆式典内容

功労者表彰

基調講演 講師 垣内貞

（湯浅町教育委員会教育長）

リレートーク

地区住民・商工観光関係

学識者・技術者等

◆主催

湯浅町・湯浅町教育委員会

重伝建10周年実行委員会

◆協賛

湯浅伝建地区保存協議会

- ◆日時 12月18日（日）
- 受付開始 13時
- 開 会 13時30分
- ◆会場 湯浅町総合センター
2階 大ホール

